



～上信越地域協議会青年部「結成総会」～



2017年7月16日、高崎地本会議室において、各地域協議会青年部からの檄布に囲まれる中、上信越地域協議会青年部「結成総会」が開催されました。

2002年11月1日、「えん罪・JR浦和電車区事件」が発生した前日に突如本部役員を辞任し、逃亡した嶋田一味らに新潟・長野地本を中心とした多くの役員が追従し、2007年以降、活動停止状態となっていました。この間、職場の組合員の利益を守る労働組合としての責務を果たすために地本青年部を再建してきました。また、2010年から上信越地域協議会青年部の結成を目指し、野球交流会などを通じて、高崎・新潟・長野地本青年部の横の繋がりを創り出してきました。そして、7月16日、7年の歳月を経て上信越地域協議会青年部の結成となりました。

総会では、上信越地域協議会の小林議長より「国鉄改革」や「組織分裂当時のたたかい」について講演を頂きました。参加者からも当時の経験が語られ、「組織問題を職場から乗り越えてきた」とことと「組合員を置き去りにせず、組合員のための運動を創り出す」ことを全体で確認しました。

**12地本青年部が繋がり、全ての地域協議会青年部結成！  
仲間を想い、仲間とともに行動する青年部組織を構築しよう！**